

【お知らせ】WRC（世界ラリー選手権）第13戦 ラリー・ジャパン「D-SPORT Racing」クラス優勝について

2022年11月10日(木)から13日(日)にかけて愛知県・岐阜県で開催されました「2022年 FIA世界ラリー選手権(WRC = World Rally Championship) 第13戦 ラリー・ジャパン」において、SPK株式会社(以下、SPK)がオーナーで、ダイハツ工業株式会社(以下、ダイハツ)が活動を支援している「D-SPORT Racing Team」が、コペンGRスポーツで参戦し、クラス優勝を果たしましたのでご報告いたします。

軽自動車が「WRC」の正式リザルトに記載されることは1993年のサファリラリー以来、史上2回目、ターマックラリー(舗装路)では史上初※1となりました。

D-SPORT Racing コペンGRスポーツは、総行程約1,000kmという世界選手権特有の困難を極める設定コースを完走、JRCar3クラス優勝(総合順位 30位 / 出走38台)という成績を収めました。昨年来、この過酷なWRCに「軽自動車」で挑戦するため、競技車両開発をはじめとした数々の難関・難問を一つ一つクリアしてきました。

今回の挑戦で得た経験を活かし、「モータースポーツを起点としたモノづくり・コトづくり」の一環として、これからもダイハツ車の楽しさ・面白さなどを伝え続けるべく、モータースポーツ活動を続けてまいります。

表彰式およびSSのダイジェスト動画は、[SPK 公式YouTubeチャンネル](#)にてご覧いただけます。

※1：2022年11月13日現在



【WRCとは】世界モータースポーツの3大カテゴリー(F-1、WRC、WEC)の一つです。FIA 世界ラリー選手権(FIA World Rally Championship=WRC)は、40年以上の歴史があり、世界各地で開催される人気の世界選手権シリーズで、今回、12年ぶりに日本が舞台となりました。